

リハビリテーション科で歩行の検査をされたみなさんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報および歩行解析データ等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や参加者の人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》

健常者の歩行解析データを利用した周術期患者のリハビリテーションシステム構築に関する研究

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院 リハビリテーション科 理学療法士 倉本 仁

《研究の目的》 疾患毎に異なる歩行機能低下の原因を明らかにすることを目的としています。

《研究期間》 研究許可日～2026年3月31日

《研究の方法》

●対象となる方

2017年12月12日から2018年10月31日の間に実施された

「3次元歩行解析における基礎データの構築」の研究に参加された方

2015年10月1日から2018年1月31日の間にリハビリテーション科にて歩行解析を行った肥満症患者

2013年4月1日から2026年3月31日の間にリハビリテーション科にて歩行解析を行った変形性腰椎症、変形性膝関節症患者、および変形性股関節症患者

●研究に用いる情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、下肢筋力、関節可動域、疼痛、Xp画像（脊柱および下肢アライメント指標）、動作解析指標、質問紙票（膝の機能に関するものと腰痛が生活に与える影響に関するもの）

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他のみなさんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、みなさんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、みなさんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院 リハビリテーション科 担当者 理学療法士 倉本 仁

大阪府枚方市新町 2-3-1

電話 072-804-0101（代表） FAX 072-804-0131